

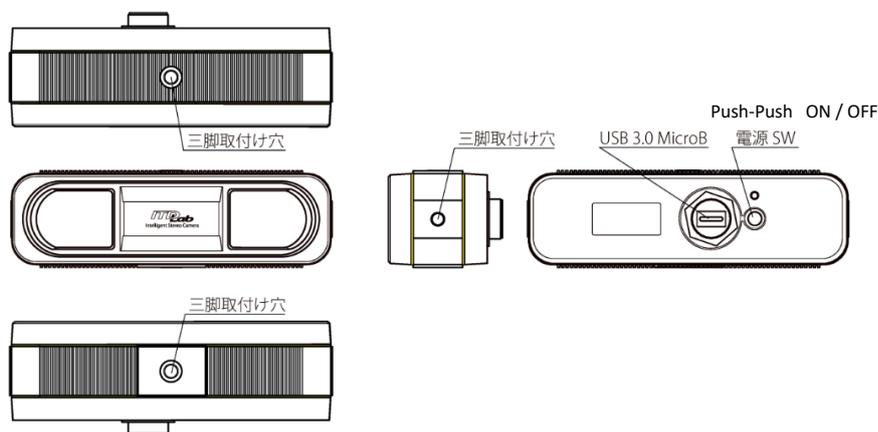
ISC-100XC 取扱説明書

VER. 1.0.0

注意

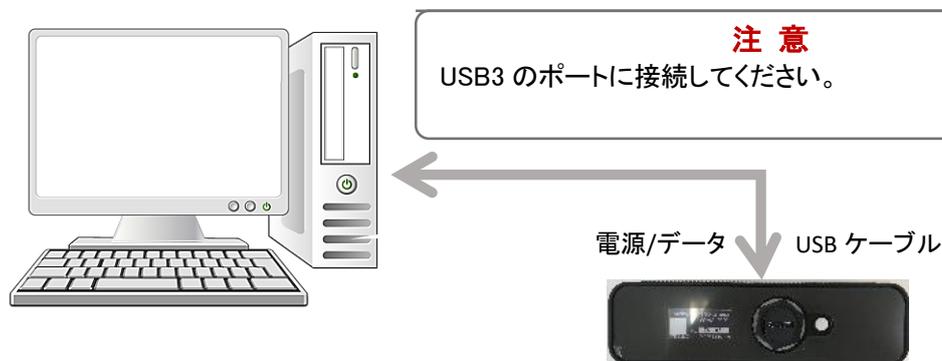
- 1: USB メモリーに格納されているサンプルソフトは 以下の環境で確認しています。サンプルコードのビルドにも同様の環境が必要です。OS: Windows10 x64 開発環境: Visual Studio 2017
- 2: 初回 接続時にカメラ用 USB ドライバーを要求される場合があります。この場合、PC がインターネットに接続されていれば、通常、自動的にドライバーがインストールされます。

1. 外観と各部の説明



2. PC との接続

PC とカメラを USB ケーブルで接続します。



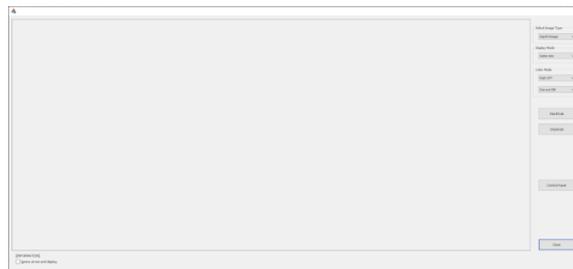
3. USB メモリーの内容

本製品付属の USB メモリーには "Sample Viewer", "サンプルソースコード", "SDK" 及び "SDK マニュアル" の 4 つが格納されています。"SDK" の使い方は "SDK マニュアル" を参照してください。

3.1 Sample Viewer

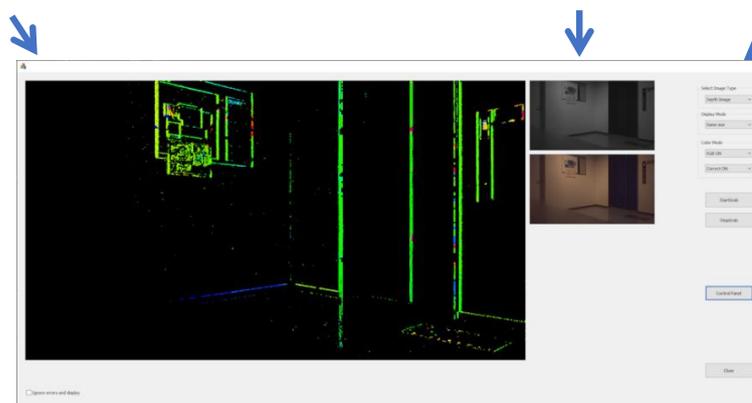
原画像および視差画像の取得及び表示をするシンプルなソフトウェアです。

- (1) 接続 : カメラと PC を USB ケーブルで接続します。(カメラの電源は OFF としてください)
- (2) 起動 : カメラの電源を ON します。SDKViewer¥SampleViewer.exe を起動します。
以下の画面が表示されます。



- (3) 操作 : StartGrab ボタンを押すと下記画面に視差画像が表示されます。

視差画像＝視差データを可視化したもの カメラ原画像(補正校正済み) 操作パネル

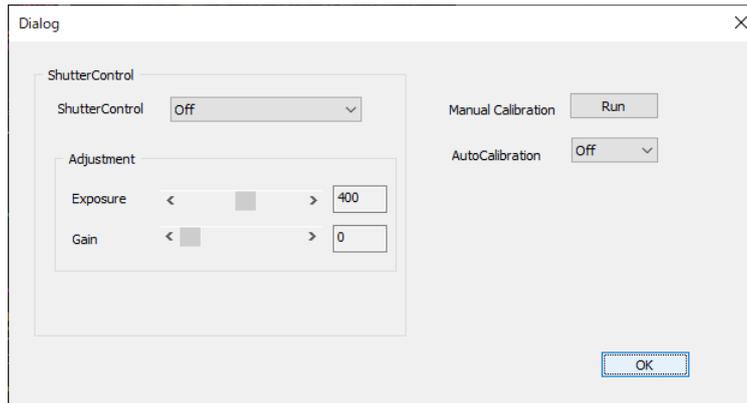


<操作パネル>

ボタン	内容
Select Image Type	表示データの切り替え (以下のモードが選択可能です) <ul style="list-style-type: none"> ・Depth Image : 視差画像と原画像を表示する ・Corrected Image : 左右の原画像を表示する ・Non-corrected image : 左右の補正校正前の画像を表示する
Display Mode	表示方法の切り替え (以下のモードが選択可能です) <ul style="list-style-type: none"> ・Same Size (等倍) 視差画像を等倍表示します ・1/2 1/2 のサイズで表示します ・MIX 視差画像を基準画像に重ねた画像を表示します
Color Mode	<ul style="list-style-type: none"> ・カラー画像の表示 On./Off を選択できます ・カラー画像の補正校正の On/Off を選択できます

StartGrab	画像取り込みを開始します
StopGrab	画像取り込みを終了します
Control Panel	露光、ゲイン、動作モードを設定します
Close	アプリケーションを終了します

<Control Panel>



カテゴリー	操作	内容
Shutter Control	Shutter Control	調整の動作モードを指定します <ul style="list-style-type: none"> ・OFF 手動調整モードです 下記の Adjustment で調整可能です ・Normal On 自動調整モードです ・Double On(Image Fusion) ダブルシャッターモードです (画像合成有り) ・Double On ダブルシャッターモードです
	Adjustment	Exposure(露光)及び Gain(ゲイン)を調整します
Calibration	AutoCalibration	自動調整の On/Off を指定します
	Manual Calibration	強制調整を開始します

3.2 サンプルコード

USB メモリーに格納されているサンプルコードは Sample Viewer のコードです。

(1)プロジェクトを開きます。

SDK Sample¥ SampleViewer¥SampleViewer¥SampleViewer.sln

(2) Build します。

(3) 実行します。

SampleViewer と同様のアプリケーションが起動されます。